

(抄訳)

AIGは米政府に対する返済プランを発表

当該プランは、米国納税者に対する全額返済について定めています
NY連銀に対して全額返済される予定です

米国財務省の持分はAIG普通株式と交換されます

米国財務省によるAIG株の保有を終了させるよう経時的に位置付けます
AIGは確かな経済力を持つ、自立した企業となります

ニューヨーク 2010年9月30日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（「AIG」）は本日、米国財務省、ニューヨーク連邦準備銀行（「NY連銀」）およびAIGクレジット・ファシリティ・トラスト（「本トラスト」）と基本合意に至ったことを発表しました。当該合意は、米国納税者に対する負債を全て返済するよう策定されており、AIGを確かな経済力を持つ、自立した、投資者の信頼に値する企業に位置付けます。

AIGのプレジデント兼CEOであるロバート・ベンモシェ氏は、次のようにコメントしました。「今回の合意は、AIGの、納税者に対し返済を行うといった長期にわたる約束を果たすに当たり、極めて重要な節目となりました。AIGは、米国民からの支援に感謝いたします。本合意により、AIGに対する現行の政府支援が大いに簡素化され、NY連銀に全額返済するための道筋が明確に示され、徐々に米国財務省によるAIG株の経時的な保有を終了させるよう歩み始めることができました。ことを喜ばしく思います。

当該プランにより、AIGは、世界でも最大規模でかつ最も広範に事業展開している損害保険事業体の一つ、一流の米国内生命保険およびリタイアメント・セービング事業ならびにこのような中心部を強化するその他の事業として台頭するべく、順調に前進します。AIGの本年度ここまでの業績が裏付けるとおり、AIGの中核事業は、経済的に見て堅調であり、良質な経営がなされており、AIGの全ての利害関係者に対し長期的な価値を提供するにあたり、良い状況にあります。当該プランを進行させることにより、AIGは、AIGの全ての利害関係者の利益のために事業経営を行うことに全力を集中させることができます。」

当該プランには、以下の3つの主要要素が含まれます。

1. AIGのNY連銀クレジット融資枠を返済し終了： 現在、AIGは、NY連銀に対し、NY連銀クレジット融資枠に基づいた、優先担保付債務として約200億ドルの借入れがあります。AIGは、当該プランの下、親会社からの資金提供および進行中の様々な資産処分（アジアの生命保険事業であるアメリカン・インターナショナル・アシユアランス・カンパニー・リミテッド（「AIA」）の新規株式公開、および進行中である米国外生命保険会社であるアメリカン・ライフ・インシュアランス・カンパニー（「アリコ」）の、メットライフ・インク（「メットライフ」）への売却を含む）からの収入を充て、当該借入額を全額返済し、NY連銀優先担保付クレジット融資枠を終了することを予定しています（詳細については、本プレス・リリース文末の「編集者注記」を参照のこと）。

2. AIAおよびアリコを保有している2つの特別目的会社（「SPV」）における、米国政府による株式保有を、秩序を持って終了することを促進： 現在、NY連銀は、AIGに関連する2つのSPVにおいて、総額約260億ドル相当の優先持分を保有しています（詳細については、本プレス・リリース文末の「編集者注記」を

参照のこと)。今回のプランにおいては、AIG が、不良資産救済プログラム（「TARP」）の下、借り入れ可能であるが未だ借り出されていない、シリーズ F 株式による資金を 220 億ドルまで引き出し、当該引出額に相当する、SPV における、NY 連銀の優先持分を買い取ります。次に、AIG は、当該優先持分を、シリーズ F 優先株式の対価の一部として、直ちに、米国財務省へ譲渡します。更に AIG は、残存する NY 連銀の SPV における優先持分を償還させるために、将来における資産の現金化による収入も充てますが、ここにいう資産の現金化には、既に発表されている AIG スター生命保険株式会社（「AIG スター生命」）および AIG エジソン生命保険株式会社（「AIG エジソン生命」）の売却が含まれます。AIG は、当該取引を完了することにより、NY 連銀に全額を返済することになると予定しています。SPV における米国財務省の優先持分を償還させるために、AIG は将来における資産の現金化による収入を充てますが、ここにいう資産の現金化には AIA において残存している AIG の保有エクイティ、およびアリコをメットライフに売却完了した後に AIG が保有することになるメットライフのエクイティ証券が含まれます。

3. 残存している AIG の TARP による支援の終了およびシリーズ C 優先株式の償還： 現在、AIG は約 491 億ドルの発行済 TARP 優先株式を発行しています。本プランの下、米国財務省は、AIG の普通株式約 16.55 億株を、491 億ドル分の TARP シリーズ E およびシリーズ F 優先株式ならびに現在本トラストにより保有されているシリーズ C 優先株式と引き換えに取得する予定です。また、AIG は 1 株あたりの行使価格 45.00 ドルとする最大 7,500 万のワラントを現存の普通株主に対し発行しています。当該交換取引により、米国財務省は AIG の普通株式の 92.1%を有することになります。当該交換取引は、NY 連銀クレジット融資枠の全額が返済されるまで実行されません。当該取引の完了後、米国財務省は AIG の株式を公開市場において売却する予定です。

AIG は、NY 連銀クレジット融資枠を返済および終了し、規制当局の認可およびその他の取引完了要件を満たしていることを前提として、2011 年第 1 四半期末までに米国財務省に対する普通株式の発行を完了する予定です。

編集者注記

特別目的会社：詳細説明

2009 年 12 月 1 日、AIG は、AIA およびアリコのそれぞれの SPV の持分と引き換えに、双方の SPV に対し AIA とアリコの株式に出資しました。これらの取引条件においては、NY 連銀は AIA の SPV の 160 億ドルの優先的分配権を有する優先持分、アリコの SPV の 90 億ドルの優先的分配権を有する優先持分を取得しました。優先持分の優先的分配権は、AIA とアリコの推定適正市場価値の割合を反映したものとなっています。AIG が、AIA とアリコの普通持分の大部分を分離するまでは、これらの事業体は引き続き AIG の財務報告における連結対象となります。

アリコのメットライフへの売却：詳細説明

2010 年 3 月 8 日、AIG は、世界でも最大規模でかつ最も広範に事業展開している国際的な生命保険会社の 1 つであるアリコを、約 155 億ドルでメットライフに売却することで正式契約に至ったことを発表しました。当該約 155 億ドルの内訳は、68 億ドルの現金とその残額分のメットライフの株式関連証券ですが、その内訳は取引完了に向けて調整される可能性があります。本件取引は、2010 年第 4 四半期中に完了する予定です。

AIA の新規株式公開の意図：詳細説明

2010 年 8 月 6 日、AIG は、規制当局の承認および市況の状況次第で香港証券取引所における上場を模索することにより、AIA の株式の新規株式公開を行う意図を発表しました。

AIG スター生命と AIG エジソン生命の売却：詳細説明

2010 年 9 月 30 日、AIG は、日本を拠点とする生命保険子会社である AIG スター生命および AIG エジソン生命を米国プルデンシャル・ファイナンシャル・インク (Prudential Financial, Inc.) に対し売却価額総額 48 億ドル (42 億ドルの現金と 6 億ドルの第三者に対する負債の引受けから成る) で売却することで正式契約に至ったことを発表しました。AIG は今後も引き続き日本における損害保険事業の拡充に注力してゆくつもりです。